

WWWブラウザ

Hot Line vol.4

THIS MONTH'S TOP NEWS

インターネットエクスプローラ 5.0 Developer Preview 公開!

インターネットエクスプローラ 4.0 の正式公開から 5 か月にして、ついに 5.0 のプレビューが公開された。本誌の付属 CD-ROM には収録できなかったが、気の早い読者はもうダウンロードしてしまったかもしれない。今月はそのほかに、ネットスケープナビゲーターに関するスクープをお届けする。

「Developer Preview」とは

公開された IE 5.0 のプレビューは、「Developer Preview」と呼ばれ、一般ユーザー向けのものではなく、開発者を対象としたものだ。まだまだ未完成だが、次期 IE の目指す方向が見え始めた。

IE 5.0 の新機能

IE 5.0 の見た目は 4.0 とほとんど変わらない(図 A)。また、4.0 のようにデスクトップやタスクバーを変更することもない。しかし詳細に調べると、いくつかの機能が向上が行われていることがわかる。

ダイナミック HTML の強化

「ビヘイビア」と呼ばれる機能が追加された。タグに対しスタイルシートを使って外部スクリプトを割り当てることができる。これによりデザインとプログラムが分離され、効率よくページの設計ができる。また、HTML の中に XML を埋め込み、スタイルシートでその表示方法を定義したり、スクリプトで XML のデータを操作したりできる。

FTP 機能

FTP サイトにアクセスすると、ローカルのドライブ内と同じようにフォルダやファイルのアイコンが表示され、ドラッグドロップでダウンロードができる(図 B)。

多国語対応

多国語への対応機能が大幅に向上した。たとえば韓国語のページへ行き、メニューから「韓国語」を選べば、ランゲージモジュールが自動的にダウンロードされる。

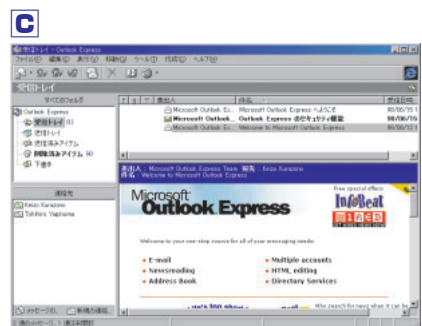
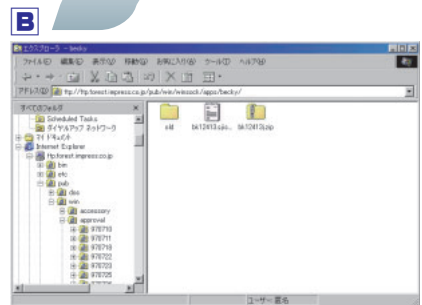
アウトルックエクスプレス

おなじみのフォルダツリーの下にアドレス帳の内容を表示する「連絡先」という部分があった。ここから宛先を選んで新しいメールを作成することができる(図 C)。

IE 5.0 の一般向けのベータ版にはまだ時間があるようだ。これからどんな新機能がさらに追加されるか楽しみだ。

URL:

<http://www.microsoft.com/sitebuilder/ie/ieonsbn.htm>



THIS MONTH'S TOP NEWS 2

ネットスケープナビゲーター「4.5」の公開近づく

次のバージョンは「4.5」

ソースコード公開によってバージョン5.0の開発が進められているネットスケープナビゲーター（コミュニケーター）だが、7月中に「バージョン4.5」のベータ版が公開されることが明らかとなった。この「4.5」は、現在のバージョン4.05に新機能を追加したもので、年末に予定されている5.0とは別ラインの製品として発表されるもようだ。

新機能 Smart Browsing

4.5の新機能は「Smart Browsing」と呼ばれる。ユーザーがより簡単に、よりすばやくウェブサイトを閲覧できるようにするものだ。覚えにくいURLを入力したり、検索サイトで膨大な検索結果から目的のサイトを探したりする手間を省くために、これまでの「ブックマーク」や「履歴」とは違ったアプローチが採用された。Smart Browsing は次の3つの機能からなる。

What's Related

ナビゲーター4.5のツールバーには、「What's Related」というボタンが追加される。このボタンを押すと、現在表示しているページの内容に関連するページの一覧がメニューで表示される（図A）。

Internet Keywords

ブラウザのURL入力欄にURLを入力する代わりに、好きな単語を入力するだけで、関連するページにジャンプできる（図B）。

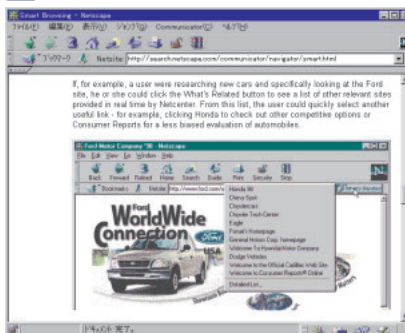
NetWatch

家族に見せたくない不適切なページをフィルタリングする機能を設定できる。

Netcenterとの統合

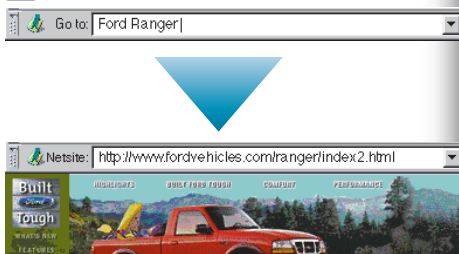
「What's Related」「Internet Keywords」はともに、ネットスケープ社のサイトNetcenterに蓄積され、更新される情報をナビゲーターが利用することで機能する。今後のナビゲーターは、Netcenterの機能と統合される方向へ向かうようだ。

A



ネットスケープのページで紹介されているWhat's Related機能。車に関連するサイトの一覧が表示される。

B



Internet Keywords機能。商品名を入力すると、その会社のページにジャンプする。

URL:

<http://www.netscape.com/communicator/navigator/smart.html>

★★★コンテツト TOPICS!★★★

IE 4.01 サービスパック1公開

マイクロソフトは、インターネットエクスプローラ4.01の「サービスパック1」を公開した。「サービスパック」という名前が付いてはいるが、新機能が追加されているわけではない。内容はこれまでのバグフィックスの集大成であり、IE 4.01に続くマイナーバージョンアップと考えるのがいいだろう。西暦2000年問題への対応を中心としたバグフィックスや、これまでのセキュリティ問題に対するパッチなどが含まれている。

URL:

http://www.microsoft.com/ie_intl/ja/

IE 4.01 マッキントッシュ版公開

マッキントッシュ版インターネットエクスプローラが4.01にバージョンアップした。マイクロソフトによれば、従来に比べスピードが30%速くなったという。JPEG表示にアップル社のカラーシグがサポートされたことも今回の強化点だ。アウトLOOKエクスプレスには、エクスプローラ以上に機能が多く追加されている。メール編集ウィンドウに追加された「名前の確認」ボタンや、指定したヘッダーや本文に含まれる文字を条件にメールの振り分けができる機能などだ。

URL:

http://www.microsoft.com/ie_intl/ja/

W3C、CSS2を正式勧告

W3C（World Wide Web Consortium）は、CSS2（Cascading Style Sheets level 2）を正式勧告として公開した。CSS2は、1996年に公開されたCSS1を強化したスタイルシートの規格で、ウェブ上の文書のデザインを大幅に向上させるものと期待されている。

CSS2では、配置やフォントの指定が強化され、文字や番号を自動生成する機能が加えられた。ブラウザ以外のメディアにも対応し、印刷や音声読み上げソフトへの指定ができるようになった。また、CSS2はHTMLのみを対象とするものではなく、XMLなどあらゆるマークアップ言語の表示方法を定義できるものとなっている。

URL:

<http://www.w3.org/TR/REC-CSS2/>



CD-ROM収録先
Amsie4sp1



CD-ROM収録先
AMac Internet Explorer4



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp